

# 令和5年度事業報告書

公益財団法人日本チャリティ協会

# 目次

I	公益事業関係	2
1	障害者関係事業	2
	(1) 第38回東京都障害者総合美術展	2
	(2) 東京都障害者休養ホーム事業	2
	(3) 令和5年度「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル	3
	(4) 第40回障害者のためのふれあいコンサート	4
	(5) 第38期パラアートスクール(障害者のカルチャースクール)	5
	(6) パラアート国際交流事業	6
	(7) 明治神宮例祭奉祝「奉納第80回全日本力士選士権大会」への招待事業	7
2	高齢者関係事業	8
	(1) 第22回クプナ・フラ・フェスティバル	8
	(2) 第27回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル	8
	(3) 高齢者のはつらつカラオケコンクール	9
II	共催・後援・協力事業	9
	(1) 第57回スポーツの集い	9
	(2) 第59回東京都老人クラブ芸能大会	10
III	東京都福祉サービス第三者評価	10
IV	法人の運営	11
1	理事会・評議員会等	11
2	後援会等	12

## 1 障害者関係事業

### (1) 第38回東京都障害者総合美術展

障害者が日頃からの研鑽を積み重ねて創作した作品を発表する機会を通じて、障害者が持つ芸術文化的能力を広く社会に披露し、その能力を基にした自立と社会参加を促進することを目的に毎年開催している。

また、表彰式には高円宮妃殿下もご列席され、お時間の許す限り展示作品をご観覧された。

主 催：東京都

主 管：日本チャリティ協会

会 期：令和5年7月13日（木）から7月17日（月）西武池袋本店催事場

内 容：募集方法：公募（都内在住の障害者）

募集内容：絵画・造形・書・写真

応募点数：絵画438点・造形96点・書67点・写真24点 計625点  
(前年度 計621点)

入選点数：絵画140点・造形31点・書21点・写真8点 計200点

審査員：建畠哲、友永詔三、堀吉光、板見浩史、八代英太(代理：瀬川乙女)、志村正彦

審査会：入選作品写真審査：6月12日(月) 都庁会議室

入賞作品審査会：7月11日(火) 東京都障害者福祉会館

### (2) 東京都障害者休養ホーム事業

障害者のある方々の保養等を目的として、東京都指定の宿泊施設を利用した際、その宿泊利用料の一部を助成し、障害者及び介助者の豊かでの生きがいのある生活を実現することを目的にした事業で、この事業の実施に係る業務を東京都からの委託を受けて実施した。

主 管：東京都

管 理：日本チャリティ協会

受託期間：令和5年4月から令和6年3月まで

利用対象：都内在住の障害者及び付添者（都内在住に限らない）

受託内容：休養ホームに関する問合せ対応、利用申込受付、利用券発券処理  
施設利用料助成金精算業務

年間利用者（令和4年度は利用泊数）

区分		令和5年度	令和4年度	令和3年度
利用者数（泊数）		6,660名	4,901泊	2,927名
内	身体障害	2,954名	2,696泊	1,442名
	知的障害	2,657名	1,416泊	488名
訳	精神障害	1,049名	789泊	453名

指定施設：(数字) は都指定施設の数 合計 31 施設(前年度 32 施設)

東北方面 (2)	湖畔のホテルクオレ、そば庵しづか亭
常磐・関越方面 (10)	いこいの村潤沼、亀の井ホテル大洗、休暇村奥武蔵、ガストホフエール、亀の井ホテル塩原、なかが和苑、まついだ森の家、湯沢ニューオータニ、ホテル・エフ、ニュー・グリーンピア津南
房総方面 (2)	亀の井ホテル鴨川、亀の井ホテル九十九里
中央線・信州方面 (6)	亀の井ホテル青梅、ライフクオリティ・カーザ、シャトレゼホテル石和、富士レークホテル、ペンションさゆ〜る、旅館はくら
伊豆・箱根方面 (9)	すばる、箱根高原ホテル、亀の井ホテル熱海（本館・別館）、ペンションひゅっかり、埼玉県伊豆潮風館、ウェルカム・インサニーステップ、亀の井ホテル焼津、亀の井ホテル知多美浜、サポートイン南知多
関西方面 (2)	ホテルビナリオ嵯峨嵐山、神戸ポートピアホテル

(3) 令和5年度「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル

昭和56年に開催した「国際障害者年ふれあいフェスティバル」を契機にして、障害者を取り巻く問題について、都民の理解と認識を深めることを目的に、毎年開催している。

主 催：東京都、日本チャリティ協会

後 援：厚生労働省

期 日：令和5年12月6日（水）

場 所：東京都庁 第一本庁舎5階 大会議場

時 間：開場:12:00 開演:13:00 閉会:15:10

① 記念式典

- ・挨拶：東京都福祉局次長 小林忠雄
- ・祝辞：東京都議会厚生委員会委員長 あかねがくぼかよ子
- ・表彰：障害者自立生活者(2名)自立支援功労者(3名)

・謝辞：受賞者代表 中島 勝

② ふれあいステージ(13:55～15:10)

・楽器演奏：東京都立文京盲学校 音楽部2～3年生3名

・ふれあいパフォーマンス：インテグレイテッド・ダンス・カンパニー響-kyo  
(ダンスユニット えこーズ)

・ふれあいトークショー：ゲスト アレックス・ラミレスさん(元プロ野球選手)  
インタビュアー 植村優香さん(テレビディレクター)

③ 参加者 174名( 2022年 162名)

	2023年	2022年
申込観客と招行状持参人数	47	
当日参加チケット(1F受付)	6	
飛び込み来場	15	
観覧者合計	68	47
スタッフ・出演者	77	
来賓議員	9	
来賓団体	13	
受賞者	7	
関係者合計	106	115
参加者合計	174	162

(4) 第40回障害者のためのふれあいコンサート

障害者やその家族などを対象に、オーケストラの演奏によるクラシック音楽等を鑑賞する機会を提供することによって、障害者の積極的な社会参加を促進し、豊かで生きがいのある暮らしを実現することを目的として、毎年開催している。

主 催：東京都、日本チャリティ協会、東京都交響楽団

期 日：令和6年2月3日(土)

場 所：ティアラこうとう(江東公会堂) 大ホール

開 催：

第1部 ～渡辺香津美スペシャルステージ～

第2部 ～都響シンフォニックステージ～

指揮 横山 奏 管弦楽団 東京都交響楽団

① 応募者数及び当日来場者数

応募者数 897名 (うち障害者 335名)

当日来場者数 647名

- ・新規来場者の構成比 増加傾向
- ・2～5回来場者 横ばい
- ・6回以上の常連さん コロナ中断を機に減少傾向

固定客・リピート客の減少、開催中止3回の影響大

② 他、動向

- ・新宿文化会館リニューアルのため、ティアラこうとうで初開催
- ・自由席運営 (前はコロナ対応 事前指定席チケット送付)
- ・2部、都響と1部ゲスト渡辺香津美さんの共演 好評

(5) 第38期パラアートスクール

障害者の自立と社会参加への支援及び障害者が持つ芸術文化に関する潜在的能力の開発と育成を目的に、各界より実績のある作家を講師として実施した。また、豊島区の「としまアート教室」について、運営を受託された。

主催：日本チャリティ協会

期日：令和5年4月から令和6年3月まで (実技指導 年18回)

場所：東京都障害者福祉会館

内容：全3コース/Aマンガイラスト・絵画、B絵画・造形、C書道

講師：Aタナカミノル、八木道夫 B椎葉聡子、友永詔三 C石渡鷺遊、堀吉光

○開講式

令和5年4月2日(日)に開催。

受講者：

コース	第38期	第37期	第36期
Aマンガイラスト・絵画	19名	18名	18名
B絵画・造形	15名	17名	16名
C書道	11名	12名	14名
	45名	47名	48名

○作品展

期日：令和6年3月7日(木)から10日(日)まで

場所：エコギャラリー新宿

内 容： パラアートスクール生徒の作品を展示

#### ○修了式

期 日：令和6年3月17日（日）

時 間：10時30分～11時40分

場 所：東京都障害者福祉会館

内 容：主催者挨拶（日本チャリティ協会常務理事）

修了証書の授与

#### 修了証書授与者

コース	38期	第37期	第36期
A マンガイラスト・絵画	18名	18名	18名
B 絵画・造形	15名	16名	15名
C 書道	9名	10名	11名
合 計	42名	44名	44名

皆勤賞授与：感染症拡大、緊急事態宣言により中止

#### ○豊島区「としまアート教室」の運営

期 日：令和5年9月から令和6年2月まで

内 容：豊島区障害者施設を利用した10回の連続講座に講師を派遣。15名の受講者が各自で決めたテーマに沿って制作、作品は豊島区主催の第17回美術展「ときめき創造展」に展示された。またコロナウイルス感染拡大を機会に「ときめき創造展」はWEBにおいても公開を行う。

#### (6) パラアート国際交流事業

目的：当協会が活動してきた「パラアート」をSDGsの項目に照らし合せ、持続可能な開発を目指し、アクセシビリティを意図したWEBの活用と作品を通じた人の交流により、障害者の芸術文化の環境整備と活動支援、共存共栄の社会を目指している。第10回目を迎えた「2023 パラアート TOKYO」では国際交流展を中心に、コロナの感染も落ち着き5類感染症に移行された事により4年ぶりに表彰式を行うと同時に、だれもが参加できるワークショップを充実させ、多様な社会の実現を目標に開催した。

##### 1. 「2023 パラアート TOKYO」第10回国際交流展

（開催日時） 令和5年12月20日（水）～24日（日）会期5日間10時～18時

（開催場所） 東京芸術劇場 ギャラリー1

（来場者数） 延べ 1,277人

（作品展示） 237点（応募数860点 国内より566点、海外294点）

絵画作品 日本134点 児童17点 海48点 児童9点

書作品 日本 20 点 韓国 10 点(書画含)

(参加国) 22 か国 1 地域 (香港)

表彰式 令和 5 年 12 月 23 日 (土) 11 時

表彰式は、入選作家や多くの関係者、都議員が主席して盛大に開催された。

パラアートジュニア賞 4 名、パラアート賞 15 名、パラアート企業賞 8 名にパラアート賞を授与した。

またアトラクションとして、聴覚障害者による乙女文楽の三番叟のパフォーマンスを実施した。

## 2. <バーチャルギャラリー>の開設

例年同様、パラアートを世界へ発信し、会期終了後も全作品の鑑賞ができるよう、インターネット上に 2023 バーチャルギャラリーを開設した。世界中、多くの方々にパラアート作品の魅力を伝えることができた。(継続公開中)

## 3. <パラアート国際交流事業の一環としての 2023 パラアートワークショップとリモートによる講習会>の開催

ワークショップでの講習は活動環境を提供し、専門員による指導は向上、共感、交流と認識を高める学びの機会を通し社会との接点を見出し共存共生の社会へ繋げることを可能とする。

また、遠方により来場できない参加希望者に WEB から参加できる様にインスタグラムで同時ライブ発信し、双方向型のイベントとした。

開催日時 2023 年 12 月 23 日(土)13 時 30 分～15 時

開催場所 芸術劇場もギャラリー2 (東京都豊島区西池袋 1-8-1)

内容 辰を描いて、書いて、造って希望に満ちた新年を迎えよう!

講師 パラアートスクール指導者画家八木道夫(聴覚障害者)

参加人数 会場 計 25 名(先着順) WEB 参加者多数

## <報告記録> 別添

1. 図 録 2023 パラアート事業報告も兼ねて 1 月に 400 冊発刊  
を出展者、助成、後援、協力他関係者に配布

## (7) 明治神宮奉納「第 80 回全日本力士選士権大会」招待事業

相撲力士の取組を観戦する機会に恵まれない障害者を招き、伝統と技の世界を体験させたいとの主催者の意向を受けて、全日本力士選士権大会の招待事業を毎年実施している。

主 催： 明治神宮

協 力： 日本相撲協会、日本チャリティ協会（昭和 56 年第 41 回から協力）  
期 日： 令和 5 年 10 月 2 日（月）  
時 間： 10 時開始  
場 所： 両国国技館  
来場者： 約 320 名

## 2 高齢者関係事業

### (1) 第 22 回クプナ・フラ・フェスティバル

中高年者グループによる質の高いフラダンスの発表の場を提供し、中高年者の文化活動の促進と親睦及び健康の維持増進等を図り、明るく元気な高齢社会づくりに寄与することを目的に毎年開催している。

主 催：日本チャリティ協会

後 援：ハワイ州観光局、東京都、全国老人クラブ連合会、東京都老人クラブ連合会（予定）

期 日：令和 5 年 6 月

場 所：中野サンプラザホール

令和 5 年度は、感染症拡大防止に関連し大規模イベントが自粛されている状況を鑑み、昨年度に引き続き開催中止とした。

### (2) 第 27 回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル

高齢者が日頃積み重ねたコーラス活動の成果を競うとともに、参加者相互の理解と親睦を深めることによって高齢者の積極的な社会参加を促進し、より豊かで充実した文化生活の実現と高齢者福祉の増進を図ることを目的にして毎年開催している。

主 催：日本チャリティ協会 東京都老人クラブ連合会

後 援：厚生労働省 文部科学省 東京都 全国老人クラブ連合会

期 日：令和 6 年 2 月 10 日（土）

時 間：午前 11 時 30 分から 6 時まで

場 所：東京オペラシティコンサートホール

審 査 員：三枝成彰、安田祥子、岸信介、宇佐美瑠璃、小六禮次郎

参 加：全 36 団体

### (3) 高齢者のためのはつらつカラオケコンクール

高齢者が日頃から積み重ねた歌自慢の成果を競うとともに、参加者相互の理解と親睦を深め、生きがいと積極的な社会参加を促し、豊かで充実した文化生活を送ることのできる高齢者福祉の増進を図ることを目的に毎年開催している。

#### 第172回 大田区大会

主 催： 日本チャリティ協会、大田区シニアクラブ連合会

後 援： 東京都老人クラブ連合会

期 日： 令和5年10月3日（月）

時 間： 午前12時00分から午後3時30分

場 所： 大田区民ホール アプリコ大ホール

参 加： 56組 来場者 約600名

#### 第173回 世田谷区大会

主 催： 日本チャリティ協会、世田谷区高齢者クラブ連合会

後 援： 東京都老人クラブ連合会

期 日： 令和5年10月19日（木）

時 間： 午前11時45分から午後3時30分

場 所： 烏山区民会館ホール

参 加： 42組 来場者 約400名

## II 共催・後援・協力事業

### (1) 第24回東京都障害者スポーツ大会「スポーツの集い（第57回）」

東京都障害者スポーツ大会の競技部門の1つとして、在宅及び施設等を利用して重度の知的障害者（児）とその家族や関係者を対象に、スポーツに触れる機会を提供することを目的として開催される「スポーツの集い」において、例年アトラクションの企画運営の協力を行う。コロナ下、イベント業者単独運営によるリモート参加型開催にて実施。今回は来場型とリモート型、両方の開催となるなか、イベント全体の企画運営等業務委託の指名競争入札にて不採用となったが、アトラクション企画運営と絵画展示、プログラム製作を、落札業者エクスタメディアより受託した。

主 催： 東京都障害者スポーツ協会、東京都、NHK厚生文化事業団

後 援： 特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 日本チャリティ協会他予定

期 日： 令和5年9月13日（水）

時 間：午前 10 時 00 分から 16 時 00 分まで

場 所：東京体育館 メインアリーナ

内 容：来場型：20 団体 リモート型：13 団体 動画視聴型：14 団体程度

業務受託 アトラクションのプロデュース プログラム製作

「スポーツの集い」絵画 会場展示

- ・盆パラビクス 健康向上企画 鈴木孝一氏
- ・ドリル演奏 拓殖大学 明治大学 吹奏楽部
- ・演技 日本女子体育大学ソングリーディング部

## (2) 第 59 回東京都老人クラブ芸能大会

各地区老人クラブ（区市町村単位）が健康増進及び会員相互の交流と親睦のため  
に取り組んでいる。

主 催：東京都老人クラブ連合会

後 援：日本チャリティ協会他

期 日：令和 5 年 9 月 12 日(火)

場 所：文京シビックセンター大ホール

## Ⅲ 東京都福祉サービス第三者評価

高齢者、障害者福祉施設等のサービスを、事業者・利用者いずれにも利害関係のない第三者の立場から、専門的かつ客観的に、サービスの内容や質、マネジメントの力などを評価する事業であり、協会所属の評価者により幅広い福祉サービスの評価を実施、東京都福祉サービス評価推進機構を通じて、利用者への的確な情報を提供している。

評価実施件数：40 件（前年度 40 件）

《福祉サービス分野別内訳》

高齢者福祉サービス分野	4 件
障害者（児）サービス分野	24 件
児童・生活保護等のサービス分野	5 件
利用者調査	7 件

評価従事評価者数：16 名（協会登録：主たる評価者 13 名、従たる評価者 3 名）

#### IV 法人の運営

##### 1 理事会・評議員会等

###### (1) 理事会の開催

###### ①令和5年度第1回理事会

期 日：令和5年5月23日（火）

場 所：株式会社東京在宅サービス新宿本社 会議室

内 容：

###### 議事案件

ア. 令和4年度事業報告案について

イ. 令和4年度決算報告案について

ウ. 令和5年度定時評議員会開催について

###### 協議報告案件

ア. 事務局業務執行報告について 他

###### ②令和5年度第2回理事会

期 日：令和5年6月26日（月）

場 所：書面による会議

内 容：

###### 議事案件

ア. 会長（代表理事）、副会長、常務理事選任について

###### ③令和5年度第3回理事会

期 日：令和5年11月17日（金）

場 所：書面による会議

内 容：

###### 議事案件

ア. 定期建物賃貸契約の満了に伴う事務所の移転

###### ④令和5年度第4回理事会

期 日：令和6年3月21日（木）

場 所：株式会社東京在宅サービス新宿本社 会議室

内 容：

###### 議事案件

ア. 令和6年度事業計画案について

イ. 令和6年度事業予算案について

###### 協議報告案件

ア. 事務局業務執行報告について 他

## (2) 評議員会

### ① 定時評議員会

期 日：令和5年6月20日（火）

場 所：株式会社東京在宅サービス新宿本社 会議室

内 容：

ア. 令和4年度事業報告案について

イ. 令和4年度決算報告案について

ウ. 任期満了に伴う理事、監事改選について

エ. 辞任に伴う補欠評議員選任、及び新評議員選任について

協議報告案件

ア. パラアート関連事業、事務局業務執行報告について

### (3) 監事監査の実施

期 日：令和5年5月12日（金）

場 所：感染症拡大防止の観点より個別に監事を訪問して行う

内 容：令和4年度決算審査について

## 2 後援会等（通年）

協会の活動を支える後援会等の充実を図り、障害者・高齢者ならびに福祉関係者やボランティアを音楽、芸能スポーツ等の催物に招待、会員の拡充につなげた。

### (1) 「チャリティ・ニュース」の発行 112号 1,000部

区分	報 告	特 集
2023-Vol. 112	会長挨拶	第26回シニアコーラス TOKO フェスティバル開催 パラアートサポーター企 業活動紹介他

### (2) 「チャリティ・ニュース」の発行 113号 1,000部

区分	報 告	特 集
2024-Vol. 113	会長、副会長年頭挨拶	パラアート 2023 TOKYO 第 10回国際交流展開催 パラアート賞作者インタ ビュー他

### (3) 後援会会員 2名（令和6年3月31日現在数）

賛助会員 48名（令和6年3月31日現在数）

(3) ボランティアの協力支援（通年）

本協会が事業を推進していく上において、ボランティアの協力は欠かせないものとなっており、その組織化を図っている。

主な分類：協会のイベント参加者並びに企業OB、シニアボランティアクラブ、  
自薦の有志

参加事業：障害者総合美術展、パラアート展、スクールなどの各種イベント・教室の受付、会場整理、アンケート調査発送、ビデオ・写真撮影 等